

第2回 高校生と町田市議会議員の意見交換会 実施報告

11月10日（土）に町田市議会で第2回目の高校生との意見交換会が実施されました。当日は市内の高校生27名が参加し、活発な意見交換が行われました。当日の概要は下記のとおりです。

主 催：町田市議会

開催目的：町田市民意識調査の結果から、10代の市議会に対する関心が極端に少ない傾向にあることに加え、選挙権が18歳以上となったことを機に、多くの高校生に在学中から主権者として行政に関心を持ってもらい、二元代表制による地方自治に対する議員の役割、高校生の感じる身近な疑問から議員の活動など、幅広い観点により意見交換を行うため。

日 程：平成30年 11月10日（土）13：00～16：00

場 所：市庁舎3階 3-2、3-3会議室および本会議場

参加者：

高校生 27名（町田高校4名、町田総合高校4名、小川高校8名、山崎高校5名、野津田高校3名、町田の丘学園3名）

市議会議員 12名（広報広聴小委員会他7名）

傍聴者 10数名

事務局職員 9名

内 容：6グループに分かれ町田市について自由な意見を出し合い、その中から各グループでテーマを決めて、そのテーマに沿って議論を深めていき、議場で高校生が発表。発表内容について、他のグループの人は共感するか、否かを電子表決にて意思表示を行いました。

<添付資料>

資料1・・・意見交換会当日の進行表

資料2・・・各グループの本会議場での発表内容（要旨）

資料3・・・アンケート集計結果

開会の様子



3-2、3-3会議室でのワークショップの様子



本会議場での各グループの発表の様子



本会議場での集合写真



第2回高校生と町田市議会議員の意見交換会進行表

時間	会場	項目	内 容			
13:05		開会挨拶	議長から挨拶			
		本日の説明	事務局(課長)から本日の流れを説明したのち、町田市広報番組「まちテレ」Vol. 140『町田市議会』を視聴、町田市議会の概要を知ってもらう。			
		委員長挨拶	議会運営委員会委員長より挨拶			
		議員の自己紹介	氏名のみ			
13:23	3 ・ 2 、 3 ・ 3 会議室	グループ討議	<p>・6グループに分かれて、グループ討議</p> <p>・高校生は同じ学校の生徒でまとまらないよう予めグループ分けを行った。議員は各グループ2名、予め話し合いで決定。</p>			
		<p>・自己紹介</p> <p>↓</p> <p>・ワークショップ 意見交換</p>	<p>・学生自己紹介 (各グループに分かれてから自己紹介を行った)</p> <p>→自己紹介の方法</p> <p>A4のコピー用紙を4つに区切り(折り目をつけた)、各枠に名前、趣味、町田との関連性、町田のイメージを書き発表をしながら自己紹介を行った。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>名前</td> <td>趣味</td> </tr> <tr> <td>町田との関連性</td> <td>町田のイメージ</td> </tr> </table> <p>・ワークショップ・意見交換</p> <p>次のような流れで進行</p> <p>「困っていること」「気になっていること」「有るといいなと思うこと」など、付箋に記入。</p> <p>↓</p> <p>付箋に記入したものをホワイトボードに貼り、どうして挙げたのか(根拠・きっかけ、いつから考えていたのか等)、どういった視点(居住、通学、来訪等)で考えたのかなどをグループ内で共有</p> <p>↓</p> <p>書かれたことを、内容が似た者同士でまとめる</p> <p>↓</p> <p>まとめたものに表題をつけ、それをテーマ(複数のテーマから一つに絞る)として意見交換</p> <p>↓</p> <p>テーマに対し、「現状」「理想像」「課題」「解決策」をまとめる</p>	名前	趣味	町田との関連性
名前	趣味					
町田との関連性	町田のイメージ					
移 動						
15:00	本 会 議 場	発表	<p>各グループで話し合った内容を発表。発表後、内容について共感するか、否かを電子表決にて採決を行った。</p> <p>発表内容【資料2参照】</p> <p>Aグループ テーマ「若者から高齢者まで暮らしやすい街づくり」</p> <p>Bグループ テーマ①「町田の道を理想の道にしたい！！」</p> <p> テーマ②「町田市を盛り上げるためにイベントを活性化させよう！！」</p> <p>Cグループ テーマ「歩行者と車イスと自転車」</p> <p>Dグループ テーマ「町田市Number1大計画！！」</p> <p>Eグループ テーマ「誰もが安心して暮らせる町田へ」</p> <p>Fグループ テーマ「ステキなスクールライフを送る為の通学路改善計画」</p> <p>※生徒は議員席に、議員は執行部側に着席</p> <p>※議場での進行＝広報広聴小委員長</p> <p>※発表に、ワークショップで使用したホワイトボードを使用</p> <p>※傍聴者は、議員席の高校生の後方に着席または、立ち見</p>			
15:30		質問への回答	広報広聴小委員長より、配布している回答資料から抜粋して紹介し、回答しました。			
15:30		全体総括	広報広聴小委員長			
15:35		全体写真撮影	高校生及び参加議員の全体写真を撮影しました。			
15:40		アンケート記入	アンケート集計結果【資料3参照】			
15:45		解散	高校生は集合写真等の写真撮影をしました。			

第2回高校生と町田市議会議員の意見交換会
本会議場での発表要旨

Aグループ

【テーマ】

「若者から高齢者まで暮らしやすい街づくり」

【町田市の現状について】

- ・不審者や詐欺等がたくさんある。
- ・道が暗くて狭い。
- ・中高生が過ごせる場所がない。若者が楽しく暮らせる場所がなかなか少ない。

【理想像について】

- ・中高生が楽しめる場所がなかなかないので、もっと増やしていけると良い。
- ・高齢者が安心して暮らせるような環境をもっと作っていただけると良い。
- ・住みたいと思える街にしたい。

【課題について】

- ・不審者や詐欺等が多い、詐欺被害が東京でNo.1である。
- ・道が暗く狭いため、人と車がぶつかりそうであるなどの交通問題がある。
- ・小学生などは、家と学校以外の居場所として児童館などがあるが、中高生の過ごせる場所がない・・・図書室などでも自習が禁止されていて、自習ができない。

【解決策について】

- ・若者の視点から・・・映画館や中高生が過ごせるパブリックスペースを作った方が良い。
- ・高齢者の視点から・・・不審者情報や詐欺等の情報を共有する場をつくったほうが良い。
- ・町田市の特産品を作ったり、ゆるキャラを利用して町田市のことを発信したり、街灯を増やし道路を明るくすれば、若者から高齢者まで安心して暮らしやすい街づくりになるのではないかな。

Bグループ

【テーマ】

- ①「町田の道を理想の道にしたい！！」
- ②「町田市を盛り上げるためにイベントを活性化させよう！！」

【町田市の現状について】

①町田市の道について

- ・歩道が狭くガードレールがなかったり、狭い道なのに車が早いスピードで通ったりして、歩道を安全に利用できない。
- ・街灯が少なく、道路が暗い。
- ・カーブミラーが少なく、道の角でいつ人が来るかわからない。
- ・道路に植物が出ていて危ない。

②イベントについて

- ・その地域でしかイベントのポスターを貼られていない。また、イベントを行ってもその地域の人しか来ない。

【理想像について】

①町田市の道について

- ・広く、通りやすく、明るく、安全な道。そのために、ガードレールの設置、電柱の設置、カーブミラーの設置をお願いしたい。

②イベントについて

- ・もっと多くの人々が色々な場所から来ればいい。

【解決策について】

- ・通学路に限定して、植木鉢をガードレール代わりにする道があってもいいのではないかな。
- ・植木鉢にぶつかると土がこぼれたり、花が倒れたり大変。植木鉢があることで周りに気を付けるため、車の速度も落ちるのではないかな。
- ・T w i t t e rとかインスタグラムなどのSNSを使って情報を拡散したり、人通りが多い駅前にイベントのポスターを貼る所を作り、人の目につくようにする。
- ・体験型のイベントを実施・・・市内や駅前でのスタンプラリーイベントをして、その景品を高校生が作るなど。町田市内のたくさんの高校生が協力して、その一日を作り上げる高校生主催のイベントがあってもいい。

Cグループ

【テーマ】

「歩行者と車イスと自転車」

【現状について】

①自転車の視点

- ・毎朝自転車で学校まで通学しているが、路上駐車が多いというのをいつも感じている。
- ・路上駐車によって、自転車専用道路を通れず、仕方なく歩道を通るという問題がある。
- ・路上駐車が多い原因としては、駐車場がない、有料だから使わないのではないか。

②車イスの視点

- ・車イス生活では、道が狭くて通りづらい。道路の段差があつたり、坂道が急で大変な思いや危険な思いをしている。

③歩行者の視点

- ・学生も夜遅くに帰る人も多いと思うが、街灯が少ない。

【理想について】

①自転車の視点

- ・もう少し駐車場があればいい。

②車イスの視点

- ・歩道を広くするなど、街の中のバリアフリーをもっと拡充し、車イスや歩行者が歩きやすい歩道を作してほしい。

③歩行者の視点

- ・街灯が少なく夜中に歩くと暗いため、もっと街灯を増やし明るくしてほしい。

【課題について】

①自転車の視点

- ・駐車場があればという話があつたが、これは無料で停められる時間帯があればよいのではないか。また、物理的に駐車場の数を増やすことで路上駐車が減るのではないか。

②車イスの視点、③歩行者の視点

- ・バリアフリーの強化をしてほしい、道を広くしてほしい、明るくしてほしい、街灯を付けてほしい・・・この〇〇してほしいというのは、なぜ叶わないのか。理由として、〇〇してほしいという要望をどこに伝えればいいのかわからないという結論になった。

【解決策について】

- ・〇〇してほしいという要望を伝えられる場所（部署など）をポスターや呼びかけ、ホームページでより一層アピールしてもらえれば、改善につながっていくのでは。
- ・バリアフリーの拡充、道を広くしてほしい、街灯を増やしてほしい……。それらは道路整備を進めてもらえれば叶うことなのではないか。道路整備によって道が広くなり、自転車が通り難い問題も解決するのではないか。

Dグループ

【テーマ】

「町田市Number 1大計画！！」

(メンバー全員が町田市育ちということでこのタイトルを付けた。)

【町田市の現状について】

- ・町田駅周辺は便利だが、駅から離れるにつれて過疎化が進み、バリアフリーも充実しなくなっていく。
- ・町田の丘学園と野津田高校の周りは、バスの運行がすごく遅く不便。
- ・山が多くて車イスで移動するのがとても不便という点がある。
- ・中高生向けの安いお金で長時間居られる施設が少なくなっている。
- ・町田市って神奈川県ではないの？目玉になるものが少ないのではないの？治安が悪いのではないの？など町田市は悪いイメージがたくさんある。でもそれはイメージでしかないもので、実際は、そんなことはないよっていうこともある。
- ・1つ議員に物申したいのですが、行政情報発信力がほんとに弱いと感じる。今日来ている高校生は、町田市の新聞（広報）を見たことはあるのか。少なくとも自分は、つい数10分前までその存在すら知らない状況だった。
- ・現代では、LINE、Twitter、インスタグラムなどのSNSの普及により、新聞を見る機会というものも少なくなっているため、SNS等をフル活用して発信していくことは大切。

【理想像について】

- ・バスの本数も増やしたり、町田駅周辺だけではなく、市全体でバリアフリーが発展して、便利になってほしい。
- ・公民館は増えているが、もうちょっと増やしてほしい。公民館とかだと小さい子が居て中高生は遠慮してしまう部分もあると思うので、中高生が居やすいような施設があると良い。

【解決策について】

- ・SNSを使って、町田市に住んでいる人、他の地域に住んでいる人に町田市の良いイメージを伝えたり、町田市といえばこれ！というものを作り、広めていくことが良いのでは。
- ・議員とあまり直接的に触れ合う機会もないので、学校の一つのイベント、例えばHR（ホームルーム）の時間などを使って、町田市、行政などについてもっと説明していただく講習会を開くなどしてほしい。
- ・4つの現状から、もっと私たち町田市民も、町田市についての見聞を増やし、町田市外の人からも「町田市ってこういうまちなんだね。いいまちだね。」と言われるような町田市にしていければと思っている。

E グループ

【テーマ】

「誰もが安心して暮らせる町田へ」

【現状について】

①交通面について

- ・町田駅前などは、バスや電車等交通の便がとても良いが、それに比べて町田駅周辺以外では充実しているとは言えない。
- ・バスがすごく遅れてきたりだとか、本数がそもそも少なかったり、電車が各駅停車でないと停まらない等、そういうところが結構ある。
- ・町田駅から離れると、道路の事情が良くない。
- ・街路灯が少なく、事故が起こりやすくなったり、道路がとても狭い。
- ・自転車通学で毎朝感じていることだが、交通ルールやマナーを理解している人が少ないと感じる。一昨日くらいにも車と接触しそうですごく危なかった。自分自身も、決していい運転ができているとは全く思っていないが、交通ルールやマナーを理解している人が少ないのがとても悪い面。

②教育面について

- ・部活や修学旅行などの援助が少ない。
- ・教員の異動の人数や時期などが適切でないと感じる。
- ・一度に一斉に異動してしまう。
- ・学校の文化をよく知る昔からいる先生方が複数異動してしまっていて、学校の雰囲気がとても変わってしまう。

【理想像について】

①交通面について

- ・町田駅周辺のみならず、町田市全域で、本数を増やし、バスが10分に一度くらい来るような環境であること。
- ・街路灯を増やし、昼間のみならず夜間も明るく、痴漢などの事件が少ない安心できる街であること。
- ・交通マナー、ルールを自転車や自動車を使用する人全員が理解し、事故の起こらない安心する（できる）街であること。

②教育面について

- ・学校側が金銭的な面でさらに援助をし、親の負担が少なくて済む環境であること。
- ・学校や教育委員会の連携を密にすることで、学校側が困ることがない環境であること。

【課題について】

①交通面について

[資料2]

- ・町田駅以外では、充実しているとは言えない。バスの本数が少なくて困っている。
- ・道路事情が良くないことは、道が細くて、車と人がぶつかりそうになることが多いということ。街灯が少ないことは、夜間は道が暗く、怖い思いをしたという人がいた。
- ・交通ルールマナーを理解している人が少ないこと。

②教育面について

- ・中学校の部活、修学旅行の援助が少ないこと。
- ・小、中学校の時に、教員の人事異動が適切でないこと。

【解決策について】

○事故が起きないような街

- ・交通安全教室の実施というものが、高校生と大人にも必要。ただ開くだけでは、人は集まらないと思うので、例えば自分の家などは毎回町田市の指定ゴミ袋を買うのがちょっとした負担になっているので、付加価値としてゴミ袋を交通安全の講習に出た人に配るなどという手があると思う。

○自転車専用道路の増設が必要ではないのか

- ・高校への通学路に、一応自転車用の白線が敷いてあるが、そこに車が停まったりすることがよくあったり、車が入っていることが多く、正直あまり役に立ってないのではないか。しっかりとした歩道と同じような自転車専用道路の増設が必要ではないか。

○街路灯が少ないということ

- ・街路灯の予算の拡充を進めていただきたい。

○路線バスを10分に一度に来るようにしたい

- ・市営バスを設立すればいいのではないか。
- ・市営バスの設立はなかなか難しいとは思いますが、長い目で考えれば、若干市にも収入があると思う。市民にとって必要なものであり、さらに収入にもつながってくるのではないか。

○教員と教育委員会の連携を密にする

- ・学校の実情報告書を作成してはどうか。現在、この学校はこういうものが特徴で、いまこういう先生がこの場所に必要ですというものを、具体的に詳しく書く報告書があれば、適切ではない異動がなくなるのでは。

F グループ

【テーマ】

「ステキなスクールライフを送る為の通学路改善計画」

【現状について】

- ・各々通学時間が多くかかるという現状から、バスの本数を増やしてほしい。
- ・坂道が多く自転車での通学が大変という通学路での問題がある。

【理想像について】

- ・道路について・・・広く、街灯がたくさんあり明るく、車イスの人でも通りやすい道。坂道が多いので、高低差がなく平坦な道。
- ・公共交通機関・・・バスの本数、ルートがもう少し増えれば良い。

【課題について】

○予算が必要

- ・道を明るくする面でも、街灯を設置するための予算や、その他に電気代が必要。
- ・道を広くする面でも、まずその土地の所有者の了解を得ることが必要であり、工事とかの騒音問題も発生するため、周辺に住んでいる人への対策も必要。
- ・バスのルートを増やすことについても、バス会社の意向や道路状況の確認をしてからでないと難しい。

【解決策について】

①山を削ること。②街灯を多くすること。③バスの本数を多くすること。しかし、1つ目に挙げた山を削るということは現実的に難しいことで、課題でもある予算や土地所有者の了解などの問題もある。また、バスの本数に関しても、バス会社の意向の確認など難しい部分がある。

○具体的にどうすればいいか

- ・バス停から学校までのシャトルバスがあれば、山を削らなくても、もっと学校に通いやすくなるのではないかな。
- ・明るさ確保としては、商店街や商店、コンビニを作れば街灯を多くしなくても、夜道は怖くない。安心して学校に通えるのではないかな。
- ・通いやすきの面が解決するだけで、受験を控えた学生たちが、学力面だけで学校を選ぶのではなく、町田市内の高校を選ぶのではないかな。
- ・通学面の問題が解決されることは、素敵なスクールライフをエンジョイすることができる第一歩だと考える。

1 参加者（または傍聴者）の方についてお伺いします

(1) 町田市内に在住ですか、在学ですか。

回答内容	回答数
在住	15
在学	6
在住および在学	14
その他	5

(2) 何年生ですか。

回答内容	回答数
1年生	12
2年生	10
3年生	5
傍聴者	12

(3) 今回の意見交換会は何でお知りになりましたか。

(複数回答可)

回答内容	回答数
高校の先生から聞いた	25
市議会議員から聞いた	3
ポスターを見た	1
チラシを見た	3
町田市議会だよりを見た	1
町田市議会のホームページ、Twitterを見た	2
その他	13

生徒会活動の一環として
 学校の先生から誘われた
 高校生の様子をみたかったので
 生徒引率
 議会事務局の方からの案内
 知り合いから聞いた

(4) 参加した理由を教えてください。

回答内容	回答数
町田市議会について興味があるから	14
町田市政について興味があるから	10
市議会議員と話をしてみたいから	12
学校の先生に薦められたから	17
その他	12

生徒会で参加しようということになったから
町田市をもっと知りたいから。
去年も出て前回言った意見がどのくらい進んでいるか。また、自分の思っていることと同じ考えの人がどのくらいいるか気になったから。
今後の活動に活かしたいから
地域参加してほしい。なかなか交流機会のない同世代と意見交換してほしい。
学校自治の中心として活動を行う生徒会にとって、学びがあると思ったから。
高校生の意見を聞きたかったから

2 本日の意見交換会の内容についてお伺いします。

(1) 開催日や開催時間等について、どのように思いますか。

回答内容	回答数
開催日、開催時間等について、適当である	37
開催日、開催時期を変えた方がいい	2
開催時間帯を変えた方がいい	2
その他	3

確実に高校生を集めるなら学校を公欠にしてですけど、そういうわけにもいかないでしょうし、来れる人だけの現状でいいのでは。
やはり、土・日の市民一般の方々、学生も参加しやすい日時

(2) 内容について、どのように思いますか。

① 時間配分について

回答内容	回答数
ちょうど良かった	21
ふつう	8
良くなかった	4

(意見)
15時に終わると掲示しておいて、30分以上オーバーした。もっと余裕をもって設定してください。
話合う時間がもう少し欲しかった。(他同様の意見2件)

かなり短い印象があります。
時間を生徒がわかるとよかった。いつまでに何かするのかを。

② 意見交換会の構成内容について

回答内容	回答数
良かった	26
ふつう	7
良くなかった	1

(意見)

そんなにかたくなって話しやすかった。

議員さんのサポートやアドバイスもあって、スムーズに進められました。

いろんな意見がきけたこと

とても楽しい意見交換会になりました。

スムーズに話が進んで楽しかった。

ふせんの色の区別（良い点、悪い点、改善点、こうしてほしい）をした方がわかりやすい

グループによっては議員の方が主導権をもってやっているグループがありましたが、高校生にやってもらえばよいと思う。大人があまり出すと若者は本音を言わないと思います。

もっと高校生の意見が聞きたかった。全議員参加の方がよいと思った。意見交換会またやってください。

(3) 今回参加した感想について、お聞きします。

① 意見交換会に参加し、市議会についての関心が向上しましたか

回答内容	回答数
向上した	23
どちらかといえば向上した	11
どちらかといえば向上しなかった	0
向上しなかった	0

② 意見交換会に参加して、良かったと思いますか

回答内容	回答数
思う	32
どちらかといえば思う	3
どちらかといえば思わない	0
思わない	0

③ 市民の方が議会に関心を持ってもらうにはどうしたらいいと思いますか。

接する機会を増やす。

SNS等での発信をもっと強める。(他同様の意見1件)

今回のような会をもっと広めて参加してもらおう。(他同様の意見2件)

こういう機会を一般化しても良いと思いました。

このような活動をもっとふやし、若い人達にもアピールするべきだと思います。

ホームページなど使う。

機会がなければむずかしいと思います。また、本人が「興味をもとう」という意思がないと・・・。

家のポストに市議会の説明のパンフレットを入れる。

市議会だよりをもっと広めること。

もっとオープンにする。

活動報告や現状をわかりやすい言葉で発信する。

まず議会の内容を理解できるように、知る機会を大きく作る。

普段から、市議会の様子がみやすいようにしてほしい。毎回、議会を傍聴するが、1～3人、だれもない時もある。

HP、SNS等の活用 市内テーマパーク、娯楽施設、デパート・スーパー等への配信、学校・施設への配信や出前講座など

学校を訪問すればよいと思います。顔も覚えてもらえ、やっていることもわかると思います。

選挙前だけでなく、駅頭の演説など増やしたら良いと思う。宣伝ではなく、市政の報告と現状ということで2人程組んでやってみてはどうか。

当事者意識を高めるためにこのような対話の場を多く持つ。

情報発信の場を増やす(取組を伝えていく)

多くの方とこのように話す機会がもっと増えればと思います。

高校生との意見交換会をネット中継

(4) 参加されてきづいた点や市議会全般について、ご意見ご要望等ありましたらご記入ください。

ありがとうございました。去年の時に行きたかったです。

第1回も参加しましたが、いろいろな学校の人と交流したくさんの話をきけたのは良かったです。また、議員さんと意見を言い合えたのも良かったです。

議員の方々との討論会をしてみたかったです。(他同様の意見1件)

今回、町田市民なのに知らないことが多く、もっと市民に町田市に興味をもってもらう必要があると思った。

様々な学校の方、議員さんと意見を交換できてとても楽しかったです。この機会を他の生徒にも体験してもらいたいと感じました。

とても、話し合いやすい雰囲気でしたが、さらに、ざっくばらんに話し合えるようにと思います(はじめかたそうだったので)。第2回なので試行中かと思いますが、いろいろな試みをアイデアを出し、若い市民との議会を近づけてと願います。

とっても良い取り組みなので、年2回に増やして続けてもらいたい。

特別支援学級の生徒にいろいろとご配慮をいただきありがとうございました。ぜひ、高校生の意見を実現させてください。

引率している高校の先生に聞きましたが、高校生の交通費の支給がなく、先生方の交通費も出ていないということでびっくりしました。これは議会で予算を組んで支払うべきです。彼らも自分のやりたいことを抑えていると思われるので、また、町田市外から来ている人もいるのでなおさらです。また高校生にはお茶くらい出すべきだと思う。

ふせんの色を使い分けると見やすい。テーマや課題については、各グループで異なったものを用意してもよいと思う。議員の方は、ファシリテーターに徹した方が、生徒の議論は盛り上がると思う、各グループによって、進行の仕方が異なっており、共通認識が必要だと思います。

グループで話し合い時の進行に差があり、気になりました。とてもよい取り組みだと思いますので、議員さんにファシリテーター研修など検討してほしいです。教育委員会や生涯学習、社会教育、家庭教育、学校教育関係者にもPR、会議などに声かけし、傍聴してほしいです。